

また 農業委員会 だより



2023 No. **49**
令和5年 **11**月

発行：益田市農業委員会
編集：農業委員会だより
情報委員会 ☎31-0481



今月の
表紙

第25期農業委員、農地利用最適化推進委員が任命・委嘱され、 新体制での農業委員会が発足しました

主な
内容

- ②…… 会長あいさつ
- ③…… 農業委員の紹介
- ④～⑤ 農地利用最適化推進委員の紹介
- ⑥…… ますます美味しいレシピ
- ⑦…… 佐原委員の「気になること聞いてみた③」
匹見町 宮川委員
- ⑧…… 編集後記

令和5年7月20日に農業委員が任命され、また7月21日に農地利用最適化推進委員の委嘱がありました。

今後3年間、新たに発足した農業委員会で議事の議決、農地の利用最適化の推進を行っていきます。



農業委員会 会長 あいさつ

益田市農業委員会
会長 西川 友史

令和5年7月の任期満了に伴う農業委員並びに農地利用最適化推進委員の改選におきまして、引き続き、第25期益田市農業委員会の会長を拝命いたしました。

農業委員会法改正後、3期目の農業委員会となりますが、農業委員は2名の新任、推進委員には4名が新たに委嘱されました。一方で、退任された方々には永年の功績に感謝と敬意を申し上げます。

農業委員の選出方法が公選制から市町村長による任命制に改められた1期目では、農地利用最適化推進委員が新設され、二構成による体制の中、農

業委員には、多くの認定農業者及び担い手の方々とともに、5名の女性委員に就任いただくなど、委員会メンバーの充実と多様化を図る体制作りに取り組んでまいりました。

3期目となる今期におきましては、農業経営基盤強化促進法の一部改正により「人・農地プラン」が「地域計画」と名称が変わり、令和7年3月までに益田市全体の計画を地域ごとに策定することとなります。

「地域計画」の策定にあたっては、私たちの地域の10年後の未来図を関係機関と一緒に考えて自分達で作る事が求められ、農業経営者、農地所有者及び関係機関が地域農業の将来について考え、意見を出し合い、今後の農地の集積や利用方針を決めていくことが重要な取り組みとなります。

最後に、農業委員会も多くの認定農業者や女性委員の参加により活動の幅も広がり、今後

のさらなる活躍に期待しているとあります。農業委員、推進委員がお互いに力を合わせ、委員としての任務を一生懸命努めてまいります。

農業者及び関係機関の方々、地域の皆様には今後とも農業委員会の業務、活動にご理解、ご協力をお願い申しあげまして就任の挨拶とさせていただきます。

*会長職務代理は、第1回農業委員会総会において、大庭清委員が選任されました。



第25期農地利用最適化推進委員

農業委員・農地利用最適化推進委員会合同研修会を開催

令和5年8月9日に今後の農業委員会活動に活かすため、島根県農業会議より講師をお招きし農業委員・農地利用最適化推進委員会合同研修会を開催しました。

講師からは農業委員会活動の概要や、法令業務である農地法3条・4条・5条について説明をいただきました。

また事務局からは令和5年度の農地パトロールの概要やタブレット端末の使用方法について説明を行いました。

説明終了後には活発な質疑応答が行われ、今後の委員会活動に繋がる良い研修会となりました。





① 大畑 美里
② 益田・吉田



① 又賀 保
② 益田・吉田

農業委員は合議体としての意思決定（農業委員会総会での決議等）を行うとともに、農地利用最適化推進委員と協力して担当地区における農地等の最適化の推進のための現場活動を行います。

農業委員紹介

① 氏 名

② 担当地区



① 御神本 康一
② 豊川



① 齋藤 浩文
② 真砂



① 吉村 太
② 安田・北仙道



① 大庭 清
② 鎌手・種



① 須藤 寿人
② 高津



① 豊田 志摩
② 中西



① 柳田 継男
② 小野



① 谷本 大輔
② 二条・美濃



① 篠原 栄次
② 高城



① 領家 耕一
② 豊田



① 宮川 有衣
② 匹見



① 西川 友史
② 匹見



① 佐原 晃子
② 美都



① 田中 綾
② 美都



農地利用最適化 推進委員紹介

- ① 氏 名
② 担当地区

農業委員会第1回総会において、承認を受けた24名に7月21日委嘱状が交付されました。

農地利用最適化推進委員は、農業委員と連携し、担い手への農地集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進等に重点をおいて担当地区での現場活動を行います。



① 三浦 尚人
② 鎌手



① 澤江 浩一
② 安田



① 澁谷 記幸
② 高津



① 三輪 昌義
② 益田・吉田



① 増野 六彦
② 益田・吉田



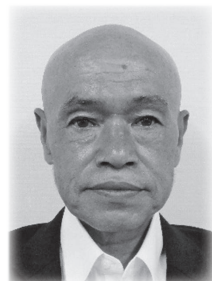
① 青木 伸爾
② 豊田



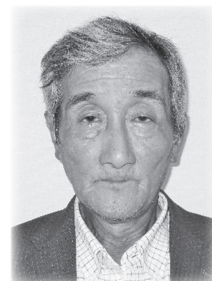
① 寺戸 康人
② 真砂



① 野村 浩三
② 豊川



① 山根 健治
② 北仙道



① 田原 勝美
② 種



① 中島 秀一郎
② 美濃



① 豊田 繁雄
② 二条



① 長谷川 孝明
② 高城



① 椋木 昭雄
② 高城



① 中村 敏幸
② 豊田



① 永見 浩二
② 美都



① 寺戸 豊太郎
② 美都



① 岡崎 定佳
② 中西



① 椋木 孝光
② 中西



① 宮内 英之
② 小野



① 三浦 和顕
② 匹見



① 河野 光好
② 匹見



① 渡邊 豊孝
② 匹見



① 河野 正憲
② 美都

※担当地区の詳細につきましては、
益田市ホームページに掲載して
おりますので、ご確認ください。

退任委員紹介

任期満了に伴い次の方が、
農業委員、農地利用最適化推
進委員を退任されました。
農業委員会活動に

ご尽力いただきまして
厚くお礼申し上げます。

7月19日任期満了

氏名 (担当地区)

北條 義洋 (豊田)

豊田 浩 (中西)

田ノ上 武夫 (益田・吉田)

和崎 恒義 (豊田)

潮 好介 (高城)



しっかり積み立て、がっちりサポート

「農業者年金」

○農業者年金は次の要件をいずれも満たす農業従事者であれば、どなたでも加入できます。



60歳未満の方

年間60日以上農業に従事

国民年金第1号被保険者

ますますおいしいレシピ

～益田の農産物を美味しくいただきましょう～

レシピ監修・大畑美里

カレー酢漬け、さつまいもの梅煮、柿ゼラードを作ってみましょう。

「カレー酢漬け」

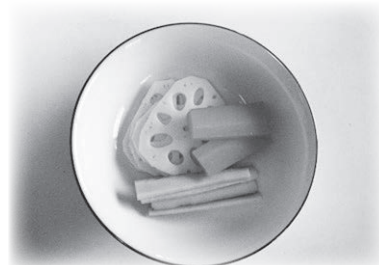
* 漬け込んでおくと冷蔵庫で2週間もちます。

★材料（4人分）

ごぼう…………… 100g
れんこん…………… 100g
人参…………… 50g
酢…………… 1 カップ
水…………… 1 カップ
砂糖…………… 50g
塩…………… 大さじ 1
カレー粉…………… 小さじ 2

★作り方

- ごぼうは 3cm 幅に切り、さらに縦にスライスする。
- れんこんは皮をむいてスライスする。
- 人参は 3cm 幅に切り、さらにスライスする。
- 調味料に漬け込む。



「さつまいもの梅煮」

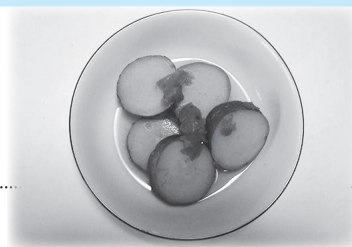
* さつまいもの甘さと梅干しの塩けが相性よいです。

★材料（4人分）

さつまいも…………… 250 g
梅干…………… 1個
昆布…………… 3cm
酒…………… 大さじ 2
水…………… 1 $\frac{1}{2}$ カップ

★作り方

- さつまいもはよく洗って皮付きのまま 2cm 厚さに切り、水にさらして水けをきる。
- 鍋にさつまいも、酒、水、昆布、梅干しをくずして種ごと加える。
- 蓋をして 15 分中火で煮る。



「柿のゼラード」

* 柿のペクチンが牛乳のたんぱく質を固め、しっとりしたおやつになります。

★材料（4人分）

柿…………… 250 g
牛乳…………… 100cc

★作り方

- 柿は皮をむき、種を取り除く。
- 柿、牛乳をミキサーにかける。
- 容器に入れ冷蔵庫でねかせる。



* ごぼうは食物繊維が多く野菜のなかでもトップクラス、れんこんはビタミン C、デンプンが多く人参はベーターカロテンが多く含まれ生活習慣病予防に役立ちます。秋から冬にかけて寒くなります。根菜類をたくさん食べましょう。

* さつまいものデンプンは過熱すると糖質に変化するため、ほくほくとした甘さになります。食物繊維が多く便秘解消に役立ちます。またビタミン C、E、カロテンが多く含まれています。

* 柿のビタミン A、C、牛乳のカルシウム、たんぱく質と栄養豊かなおやつです。

宮川さんの農業が気になつて聞きに行つてみた

今回は匹見地区でワサビを作っている宮川さん。どんなことしているのか聞いてみた。



佐…どういった経緯で益田に来たの？

宮…二人共広島出身で、結婚しようか
つてなつたときに夫が生涯できる仕事
がしたい、農業がやりたいって言い始
めて、探していたところで夫の幼馴染
が匹見の住職になつていて、その人に
わさび農家があるというのを聞いて、
それで見に来て気に入つたので、夫婦
で移住してきたよ。

佐…研修はどんな感じだったの？

宮…夫は産業体験と農業研修を受けて、
私は子どもが保育園に行けるようにな
つてから研修を一年受けて一緒に農業
をすることになった。

佐…ワサビはどうですか？

宮…右往左往した。作り方も売り先と
かもね。なんか、社会の仕組みとい
うか、流通販売の仕組みとかわかつてな
かつたし、農業技術もね。

佐…私はわかつてなかつた。今も半分
かも。

宮…自分で販売すると多少高く売れて
もそのぶん顧客管理とか、梱包に手間
がかかつて、そうして時間が無くなる
と生産力が下がったりするしね。

いろいろとやってみて今は安定して
きたかな。

佐…役割分担はどんな？

宮…簿記は全部夫がやって、出荷作業
関係とワサビの半分はJAとかに出
すんだけど、なんぼかは個人の料亭と
か寿司屋に卸しとる分があるから、そ
ういう所の管理とか連絡は私。ミニト
マトの水管理は全部夫。収穫とか芽搔
きとか誘引の作業はほぼ全部私とい
う感じかな。基本ワサビは全部一緒にや
るんだけど。梱包とかは私かな。

佐…土づくりとかはどうしてる？

宮…土づくりも全部夫がやるね。肥料
一緒に撒いたりするけど。トラクター
とか全然できんのよ。乗れるとは思
うけど、でもこれ以上やること増やさ
ないでって感じ。夫がそういうことをし

とる時にトマトの別のことしたりと
か。はつきり分かれてるので、割とお
互い仕事をそれぞれ別にするときも
ある。ワサビ行くとときは一緒に行
つて。

佐…作業で揉めたりすることある？

宮…揉めないよ。できることとできな
いことがはつきりしとると全然揉めな
いかなあ。

佐…毎年新しいことは？

宮…無い無い。ずっと同じことの繰り返し
返しか。それが慣れてきてスピード
早くなつて。早くなる分生産を増や
したりできるしね。なんかもうしばら
くこのローテーションでいいかな
って感じ。

佐…営業はしなくても売り先はある
の？

宮…ワサビって珍しいから欲しい欲し
いつて人が割といるかな。向こうから
話をしてくれるのが多いよ。でも収穫
期ってバツツて沢山出してなんぼだか
ら。個人売りはあんまりしてなくて昔
からの付き合いのあるお店、ある程度
定期的に買ってくれる人、待つてくれ
る人、早めに言つてどれでもいいから
頂戴とかみたいな人だけにしてる。

佐…安定してきたのはどれくらいか
ら？

宮…販売先や売り上げも、定期的に出
して定期的な金額がもらえるみたい
になつたのは7〜8年ぐらいかか
つたかな。

佐…コロナの影響は？

宮…京都の料亭とかはがっくり発注が
来なくなつたとかはあつたけど、基本
的に持つてきたら持つてきた分だけわ
しが全部買うからつて言ってくれる人
がいるから、買取金額とかはそんなに
変わつてないね、ワサビについては。

佐…こつちに來て一番初めにやつた農
作業つて何だった？

宮…ハウスのワサビを掘つて、茎を洗
つて、出荷するみたいなのをやつた
かな。

佐…やつてみてどうだった？

宮…その時は遊び気分だったので、楽
しくみたいな、

佐…鍬とか使う作業ある？

宮…ある。ワサビを掘つた後の谷を洗
う、「谷洗い」という作業で使うよ。谷
の中に泥がたまりますたらワサビが
泥臭くなるんよ。土に埋まつとるワ
サビみたいな感じになつて、それで何
年かに一回その鍬とか、とぎり、とが
つた鍬みたいなやつで石を洗うんよ。
がりがりがりつて。

佐…畑の鍬の使い方と違いそつだよ。

宮…全然違う。石まみれのところをがしやがしややるから全身が筋肉痛になるし。

佐…かき混ぜるって感じ？

宮…そうそう。

佐…ワサビはいつ植えるの？

宮…春しか植えんとか秋しか植えんとかこだわる人沢山いるけど、うちは基本的に真夏は腐りやすいから植えない。基本的に年がら年中植えているので、苗が大きくなれば植えるとか。常時何か作業はあるんだけど、その植えるのも何日も何日もかかるってことはない。

佐…夏は腐りやすいって言ってたけど、味は左右されないの？

宮…5月とか6月とかは花がつくから、そしたらわさびの芽が、スカスカの水っぽい感じになったり。夏はやっぱり、冷たくない辛みを人間が感じづらくなるだけなのかもしれないけど、やつ



ぱりなんか辛みが抜けてる。真冬とか1月くらいが辛い。とは思う。旬って言ったたらその時期なのかもしれない。年がら年中生産できるから旬っていう旬はないんだけど、美味しいのは冬なんだろうなって。

佐…匹見とかって、まあ美都もだけど人がどんどん減っていったって、どうなっていくのかなあって思うよね。

宮…ワサビ谷とか本当に奥なので、この道を管理する人や市が管理してくれなくなったらどうする？という話はいつもする。

佐…谷に行く道は草刈りするの？

宮…自分のワサビ谷のすぐ横とかはするけどほとんど市道が通ってるから。でも奥にあるワサビ谷にいくと道なんかない。

佐…迷わないの？目印あんの？

宮…それはわかんない。私はわかんないかも。

佐…わかんないの？(笑) 夫さんはわかるの？

宮…夫はびよいびよい行く。(笑)

佐…ワサビ谷に一人で行くことはあるの？

宮…一人では行かない。夫は一人でも行くけど。

佐…何を目印にしているの？

宮…わからんのよ。

佐…ピンクのリボンとかないの？

宮…ないの。しかもたまに、木とか倒れててさ、あつ道変わったわとか言ってる。また別の道なき道をスタスタ歩いていく。私はもう遭難してる気分てただついていくだけ。

佐…(笑) 最後に農業ってどう？

宮…自営業っていう枠がいいのかもね。やり方が無限にあるよね。自分で考えてちよつと良くてできるから。そういうのがいいな。

話し手…宮川有衣農業委員

広島からインターンで益田に来られ、ワサビや施設園芸を中心に生産しておられます。

平成29年7月より農業委員として活躍されており現在3期目。

〈佐原感想後記〉

宮川さんの方がちよつと先輩でもあるけど、同じくらいの時期から始めた農業者です。いつもすつとしていてかつこい宮川さん。どんな農業しているのか気になりました。話してみたら、同じように感じていることがたくさんありました。ワサビのことが少し覗けたかな。いつかワサビ谷を見てみたい。

編集後記

新しい編集委員での農業委員会だよりの発行となりました。

農業をとりまく環境は、食糧安全保障の強化、環境対応、人口減少による農業従事者を増やし育てる取り組みが必要になっていきます。農業だよりを通して皆さんと一緒に考えていけたらと思っています。皆さんからの情報を募集しています。

地区の農業委員、推進委員、または農業委員会事務局までお知らせください。

★編集委員★

委員長	大畑 美里
副委員長	谷本 大輔
委員	吉村 太
	佐原 晃子
	増野 六彦
	澤江 浩一
	山根 健治
	青木 伸爾
	長谷川 孝明
	宮内 英之
	寺戸 豊太郎
	渡邊 豊孝